

課題名：予防・健康づくり分野のヘルスケアサービス研究開発手法と支援環境の構築

代表機関／代表者：株式会社NTTデータ経営研究所／大野孝司

研究期間：令和7年8月～令和10年3月

研究開発目的

1. 予防・健康づくりに関する指針の管理・更新
 - 指針がサービス事業者・利用者に利活用されるようユーザビリティを高める
 - 既存指針の更新を支援する
 - 指針策定マニュアルを作成し既存指針の更新や他領域の指針策定を促す
2. 開発ガイドの作成・更新、普及
 - 多面的価値評価、評価指標、研究デザインの観点を盛り込んだサービス開発ガイドを作成し普及する

取り組み

- 1.1. 指針運用検討委員会の設置・運営
- 1.2. 指針利活用者へのヒアリング調査、指針Web版コンテンツの作成
- 1.3. 既存指針の見直し事項リストの作成、更新支援
- 1.4. 指針照会窓口の設置
- 1.5. 指針策定プロセス調査、委員会での検討による指針策定マニュアル作成
- 2.1. 先行研究・事例の調査を通じた開発ガイドの作成と普及・紹介窓口設置
- 2.2. サービス開発における連携可能団体リストの作成・公開

期待される成果

- ヘルスケアサービス開発の支援機能及び体制構築につなげ、研究機関終了後も継続的に支援機能の提供が可能なエコシステムが構築される

将来的に実現したいサービス開発支援体制

- 将来的には、関連学会とのネットワークや指針に関する知見、サービス開発に関する知見・ネットワーク等の情報を集約した支援基盤に発展させることを目指す

